

# パフォーマンスダンパー

## 取付·取扱説明書

品番

Q5K-YSK-157-F02

はじめに

工数: 0.3h

- ・本書には商品の正しい取付方法と取扱上の注意事項について説明してあります。ご使用前に必ず本書をよくお読みいただき、ご不明な点は販売店またはワイズギアにお問い合わせください。
- ・本製品はオートバイ整備の知識および技能を有する方が取り付けることを前提としております。それ以外の方が取り付けを行うと破損、故障などの原因となることがあるため、販売店に取り付けを依頼してください。
- ・本書はお手元に保管頂き、この製品もしくはこの製品を取り付けた車両を譲渡する場合は、必ずこの説明書もお渡しください。
- ・当社が指定する適合車両以外への取り付けは行わないでください。
- ・本書の指示や注意事項を守らずに使用したことによる事故、損害等は、弊社では一切の責任を負いません。
- ・商品保証は本製品についてのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外のどのような事柄についても弊社は責任を負いませんので 予めご了承ください。

#### 【販売店様へ】

- 本製品の商品説明および取扱上の注意点を、お客様に充分ご説明いただくようお願い申し上げます。
- 本書および本製品の取り付けに際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

本書では正しい取り付け、取り扱いに関する事項を下記のシンボルマークで表示しています。

**! 警告 取扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。** 

構

成

部

品

注 意 □ 取扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

要 点 正しい取扱方法や、作業上のポイントを示してあります。

ヤマハサービスマニュアルを参照してください。

No.	品名	部品番号	数量	備考
1	パフォーマンスダンパー	_	1	
2	ブラケット1	_	1	
3	ブラケット2	_	1	
4	ソケットヘッドボルト1	90110-08043	2	M8 × 25mm
5	ボタンヘッドボルト	90109-083A8	2	M8 × 35mm
6	フランジナット	90185-08169	1	M8
7	ソケットヘッドボルト2	91317-08055	2	M8 × 55mm
8	カラー	90387-08258	2	D15 × d8.3 × L15
9	ワッシャー1	90201-08681	2	D25 × d8.5 × t4
10	ワッシャー2	90201-087A9	1	D23 × d8.2 × t3.2
11)	ワッシャー3	90201-08784	1	D23 × d8.2 × t2

部品番号の記載が無いものは、補修部品の設定はありません。

#### 要 点

取り外した部品で再使用しない部品は、スタンダードに戻すときに必要となりますので大切に保管してください。

取 付 方 法

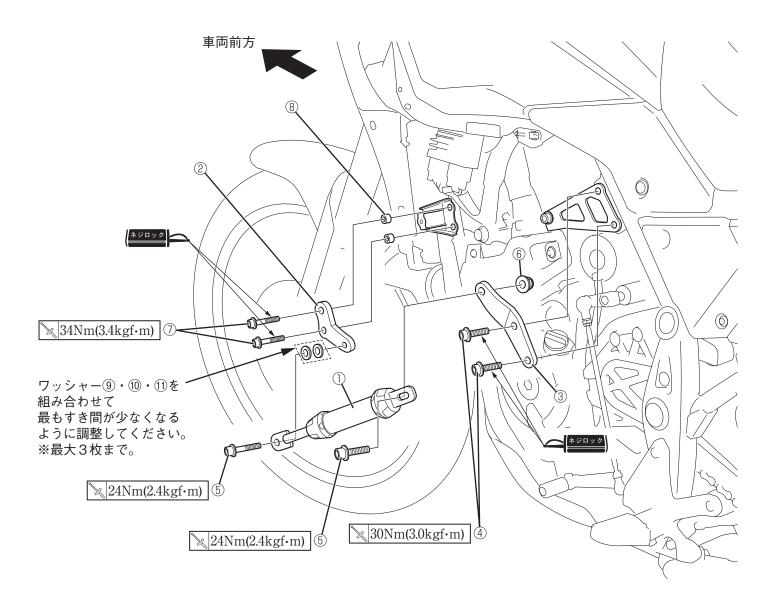
#### ▲ 警告

平坦な場所で車両が倒れないように固定してから作業を始めてください。

#### 注音

取り付ける前に「取扱上のご注意」を読んで、パフォーマンスダンパーの取扱方法を守ってください。

- 1.スタンダード車のパネル1とカバー2を取り外します。 □
- 2.スタンダード車のボルトを外し、ブラケット1②をソケットヘッドボルト2⑦、カラー⑧を使用して取り付けます。
- 3.スタンダード車のボルトを外し、ブラケット2③をソケットヘッドボルト1④を使用して取り付けます。
- 4.パフォーマンスダンパー①後側をボタンヘッドボルト⑤、フランジナット⑥でブラケット2③に仮止めします。
- 5.パフォーマンスダンパー①前側とブラケット1②の隙間が最も少なくなるようにワッシャー⑨、⑩、⑪で調整して、ボタンヘッドボルト⑤でブラケット1②に仮止めします。
- 6.取付方法4・5で仮締めのボタンヘッドボルト⑤、フランジナット⑥を規定のトルク値で締め付けます。



7.スタンダード車のパネル1とカバー2を取り付けます。 🖺

### 取扱上のご注意

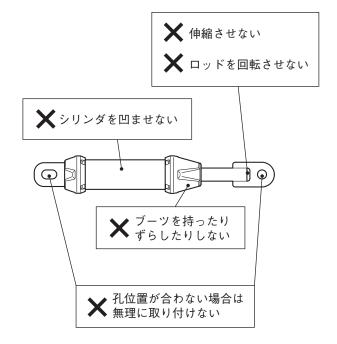
## ▲警告

パフォーマンスダンパーを装着するとスタンダード車とは操縦感覚が異なります。充分に慣れるまで注意して運転してください。

## 注意

適正機能の妨げとなり、効果を発揮できない可能性がありますので、以下のことを必ず守ってください。

- ・軸方向に力を加え、伸ばしたり縮めたりしないでください。 パフォーマンスダンパーは納入状態で車両取付に最良の長さになっております。長さを変えた場合、すぐ元には戻りません。また、車両に取り付かなくなる可能性があります。取り付いた場合でも車両に余分な力がかかるため、本来の性能を発揮できない可能性があります。
- ・ロッドを回転させないでください。 パフォーマンスダンパーは納入状態で回転をさせなくても取り付けられるようになっております。回転をさせてしまって元に戻そうと無理に回転させると、本来の性能を発揮できない可能性があります。 ・他部品と接触させないでください。
- 長物であるため、取扱時、他部品への接触にご注意ください。シリンダ部分が接触により凹むとピストンの動きが悪くなり、本来の性能を発揮できない可能性があります。
- ・ブーツを持ったり、ずらしたりしないでください。持つことにより変形したり、ずらして異物が混入する可能性があります。
- ・無理に取り付けないでください。 取り付けボルトとパフォーマンスダンパーの孔位置が合わない場合、無理に取り付けると本来の性能が発揮できなかったり、塗装が削れ、防錆性能低下の可能性があります。



- 乗車前に各部に緩み、ガタがないことを確認してください。
- パフォーマンスダンパーの清掃は、中性洗剤を使用し、柔らかい布かスポンジで水洗いします。洗車後は、柔らかい布などで水分をよくふき取ってください。

●商品に関するお問い合わせ

